

平成28年度予算見積調書

課室名：市街地整備課

担当名：八潮新都市等整備担当

内線：5378

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B10	つくばエクスプレス沿線地域整備推進費			一般会計	土木費	都市計画費	土地区画整理費	つくばエクスプレス沿線地域整備推進費	
事業期間	平成7年度～平成36年度	根拠法令	大都市地域における宅地開発及び鉄道整備の一体的推進に関する特別措置法			戦略項目	05 大規模災害への備え		
					分野施策	050203 快適で魅力あふれるまちづくり			
1 事業概要 つくばエクスプレス沿線地域において、住工混在を解消し、良好な住宅地の供給を図り、地域の活性化に寄与する。 (1) 県施行土地区画整理事業費 1,990,300千円 (2) 事務費 45,542千円				5 事業説明 (1) 事業内容 つくばエクスプレスの開通に伴い、新駅周辺地域の都市基盤整備と良好な住宅地の供給を図り、「活力と魅力あるまちづくり」を推進する。 ア 八潮南部西地区土地区画整理事業(県施行) 1,990,300千円 (ア) 工事 ・区画街路の築造工事(L=約800m) ・宅地の整地工事(A=約15,000m2) ・2号調整池の掘削工事(V=約7,200m3) (イ) 補償費 ・物件移転補償(30件) (ウ) 民間連携による保留地販売の推進 ・住宅関連企業等と連携した販売手法に引き続き取り組む。					
2 事業主体及び負担区分 事業主体：県 (国5.5/10・県3.6/10・市0.9/10)				(2) 事業計画 年度別事業計画(単位：億円) 年度 平成23年度 平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度 金額 52.3 52.3 32.7 31.7 32.9 20.4					
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90% (通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分 50%				(3) 事業効果 物件の移転及び道路等の都市基盤整備を行うことで、使用収益開始率が約64%から約67%となる。 保留地を販売することで、保留地処分率が約27%から約32%となる。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×22.6人=214,700千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金	分担金 及び負担金	財産収入	諸収入	県債			
決定額	2,035,842	396,000	64,800	800,000	99	260,000	515,033	1,256,929	
前年額	3,292,771	1,058,750	173,550	800,000	12	783,000	477,459		